

ハイビジョン中継テレビ会議システムを活用したセミナーの開催について

(会場：和歌山県立情報交流センター B i g ・ U)

和歌山県では、N P O 法人和歌山 I T 教育機構（県立情報交流センター指定管理者）との共催、近畿次世代超高速ネットワーク推進協議会と和歌山県情報化推進協議会の後援、独立行政法人情報通信研究機構の技術協力により、標記セミナーを開催いたします。

このセミナーは、県立情報交流センター B i g ・ U （田辺市）と独立行政法人情報通信研究機構大手町リサーチセンター（東京都）との間を研究開発用ネットワーク J G N で接続し、ハイビジョン中継テレビ会議システムを用いて実施するもので、J G N によるハイビジョンテレビ会議及び配信については、地方自治体では全国初の試みとなります。

また、会議の様子は全国の J G N 接続拠点にネットワーク中継可能ですので、県外からもご覧になることができます。

なお、東京会場の出演者は、「情報発信」をキーワードに自ら起業し、現在も急成長を遂げている I T 関連企業の代表者の方々を予定しておりますので、B i g ・ U 会場の参加者との意見交換等を通じて、総務省 I T ビジネスモデル地区である田辺市、白浜町を中心とした紀南地域における起業家の育成や新たなビジネスモデルの創出等に関して大きな刺激を与えるイベントになるものと期待しています。

記

- 1 開催日時 平成 1 7 年 3 月 1 0 日（木） 午後 1 時～午後 5 時
- 2 開催場所 県立情報交流センター B i g ・ U 研修室 4
和歌山県田辺市新庄町 3353-9（〒646-0011）
T E L 0 7 3 9 - 2 6 - 4 1 1 1
- 3 東京会場 神 原 弥奈子 株式会社ニュース・ツー・ユー代表取締役
参 加 者 会社概要 <http://www.news2u.co.jp/>
大 日 健 シーネットネットワークスジャパン株式会社代表取締役社長
会社概要 <http://japan.cnet.com/>
.....参加者は都合により予告なく変更する場合があります
- 4 そ の 他 ・ 詳細は別添企画書をご覧ください。
・ B i g ・ U 会場はどなたでもご参加いただけます。但し、先着順となりますので、会場の定員（50名）を超えた場合は、B i g ・ U 内の他の会場で T V モニターを通じてご覧いただくこととなります。この場合、他会場からの質問等はいえませのであらかじめご了承下さい。

J G N

独立行政法人情報通信研究機構が提供する高速情報伝送の研究開発用実験施設。1999年4月から2004年3月まで運用されていたJGN(研究開発用ギガビットネットワーク)を発展し、新たな超高速・高機能研究開発テストベッド・ネットワークとして、2004年4月から運用を開始した。(詳細は<http://www.jgn.nict.go.jp/>をご覧ください。)

企 画 書

県立情報交流センター B i g ・ U におけるハイビジョン中継テレビ
会議システムを活用した I T 人材育成セミナーについて
～ 情報取得と情報発信をビジネスに生かす（仮）～

和歌山県企画部 I T 推進局情報政策課
特定非営利活動法人和歌山 I T 教育機構

1. 事業概要

和歌山県立交流センターBig・U(以下「Big・U」という)を利用したIT人材育成事業の一環として、独立行政法人情報通信研究機構(以下「NICT」という)の研究開発テストベッドネットワーク(JGN)を通信回線としたハイビジョン中継テレビ会議システムによるセミナーを開催する。

具体的には、NICTの大手町スタジオとBig・UをJGN経由で接続し、大手町スタジオに招いたゲストにBig・Uから話題、質問を投げかけ、ディスカッション形式での意見交換を交えながら、ITの利活用やITビジネスの先端情報を紹介するとともに、地方でのITの活用とビジネス展開について考える。

- (1) 日時 2005年3月10日 (講演者スケジュールによる)
- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| 12:30~ | 開場 |
| 13:00~13:30 | 主催者挨拶 |
| 13:30~15:00 | ディスカッション講演 |
| 15:00~15:30 | 質問 |
| 15:30~15:45 | 休憩 |
| 15:45~16:30 | 和歌山でのIT教育の取り組み説明
(和歌山型ITスキル標準) |
| 16:30~16:45 | Big・Uの施設説明 |
| 16:45~17:00 | 閉会挨拶 |
- (2) ゲスト予定 株式会社ニューズ・ツー・ユー
代表取締役 神原 弥奈子
シーネットネットワークジャパン株式会社
代表取締役社長 大日 健 他

2. 目的

地方の課題の一つとして、情報流入量が都市部と比べて少ないという現状があるが、ITを活用することで必要な情報を主体的に取得することが可能となる。また、地方においては、インフラ状況による情報流入量の格差もあるが、ITを用いて自ら情報を取得しようという行動が少ないのも事実である。本事業を通して、情報を取得する意義を実感してもらうとともに、IT最前線を知ってもらうことで、ITに関する理解と浸透を図り、IT知識の習得意欲を喚起する。